

御杖小中学校一貫教育グランドデザイン

9年間を通して求める児童・生徒像
「ふるさとでの学びを生かし、新しい時代を切り拓く心豊かな子ども」

確かな学力（知）

- ・学習規律のもと、基礎・基本を身につける
- ・主体的な姿勢で、ともに学びあえる力を身につける
- ・自らの考えを深め、豊かに表現する力を身につける

豊かな心（徳）

- ・礼儀正しく、気持ちのよい挨拶ができる
- ・自他を大切にし、お互いに思いやれる
- ・規範意識を持ち、自立できる
- ・ふるさとを愛し、自らに誇りを持てる

たくましい心身（体）

- ・健康的で規則正しい生活習慣を身につける
- ・自らの課題を自覚し自ら改善していける
- ・たくましい体と心を持ち、自らの夢に向かって挑戦していける

御杖小中一貫教育で期待される効果

- ・小中一貫した生活習慣や学習規律
- ・系統的なカリキュラムによる効果的な学習
- ・幅広い年齢の集団での豊かな人間関係づくり

小1

小2

小3

小4

小5

小6

中1

中2

中3

← 小中乗り入れ授業 →

学級担任制

一部教科担任制

教科担任制

前期（習得期）～自分の良さに気づく～

- ・学習規律と基礎的・基本的な事項の習得と定着
- ・集団のルールを守る態度など規範意識の基礎の形成
- ・基本的な生活習慣と運動への意識向上

中期（活用期）～自分の可能性を追求する～

- ・基礎的・基本的な事項の活用と思考力の育成
- ・集団における役割の自覚と責任意識の育成
- ・望ましい運動習慣・生活習慣の確立

後期（発展期）～今後の生き方を探る～

- ・自ら学ぶ態度と思考力・判断力・表現力の充実
- ・自らの課題と正面から向き合う思考力の育成
- ・たくましく未来を生きる体力の獲得

< 9年間の一貫教育の基板 >

特別支援教育の充実

特別支援教育の深い知識と高い技能を備えた教員の育成を基板とした教育実践の推進

表現する力の育成

スピーチ集会を軸とした、9年間の一貫した学びの計画を基に進められる表現力の育成

郷土を知り愛する学び

生活科・総合的な学習の時間を中心に9年間の「系統立った」「発展的な」郷土の学びの推進

やさしさと命の教育

道徳教育・人権教育の充実によるやさしい心・命を大切にする心をもつ人間の育成